

中鯨城会だより

第41号



表紙裏の説明をご覧ください

令和3年12月

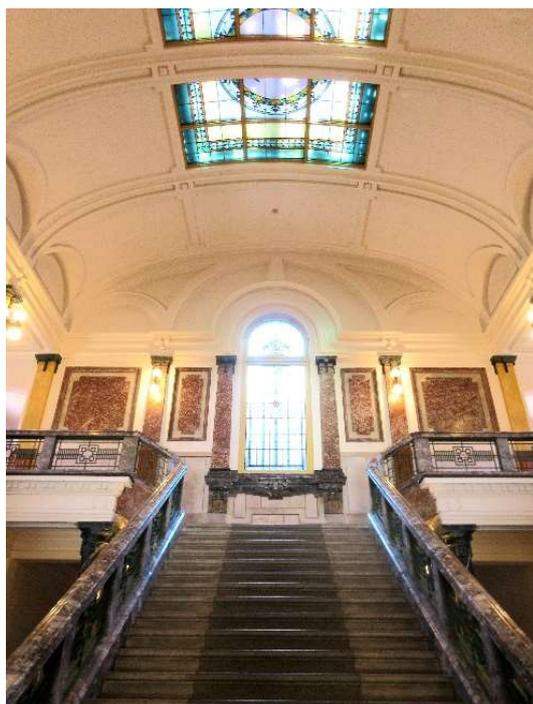
発行 中 鯨 城 会

名古屋市高年大学鯨城学園

目 次

・ 会長挨拶	1	頁
・ 副会長挨拶	2	
・ 作品展報告	3	
・ 作品目録	4	
・ 作品写真	7~10	
・ 作品の想い	11~14	
・ コロナ禍で思うこと	15~18	
・ 中だより 41号編集にあたって	裏表紙	内面
・ 令和3年度行事予定	裏表紙	外面

表紙は中鯨城会が作品展の会場として使用している名古屋市市政資料館です。国の重要文化財に指定されており、レンガ造りで外観と中央階段室のステンドグラスなどは1922(大正11)年の創建時の姿に復元されており、ドラマや映画のロケに使用されたこともあります。



元裁判所であったことから司法に関する展示も行っており、創建時の明治憲法下の法廷を再現した場所や、1階では留置室の見学も出来ます。

重要文化財である建物の展示と、歴史的価値のある公文書を保存して市民の皆さんに見て頂く公文書館としての機能、市民に集会室や貸し展示室として使える集いの場としての機能があります。

全員が話題を共有し、つながりを大切に！

会長 岩瀬富美子 (32期 地域A)

入会3年目になります。

入会時には各行事に楽しく参加させて頂きました。

昨年もいろいろな行事や活動に参加して先輩方と仲良く交流を深めることを楽しみにしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大により行事などがほとんど中止になってしまいました。

鯨城学園も令和4年3月まで休校になっていますので、令和3年度在学生の入会者はありません。

区会でも行事は殆ど中止です。委員会も2ヶ月に1度になってしまい、皆さんとお会いすることや会話も少なくなっています。

私としては会のことはまだまだ把握できていない状況です。会員の皆様の話し合いを中心に、先輩のご指導を得ながら楽しく有意義な会を進めたいと思います。

本年も中止の行事が多い中、昨年中止だった作品展は今回ぜひ開催をと希望が多くありました。「第15回趣味の作品展」開催の準備を早くから進めて頂きました。コロナ関連で開催が心配でしたが、感染予防策をしっかりと行い皆さんにも協力をお願いしながらの開催でした。多くの皆さんにご来場いただきました。久しぶりにお逢いする皆さんと笑顔での会話に、会場は和やかな雰囲気になっていました。

皆様のご協力が無事開催することが出来ました。担当の皆様ご苦労様でした。コロナ禍の終息を、ワクチン接種の効果に期待しながら早く通常の催事が行えることを願っています。

これからも会員の皆様のご理解とご支援を宜しくお願い致します。

中鯨城会に入会して

副会長 堀田友三郎 (33期 健康A)

中鯨城会に入会して一年半が過ぎました。令和3年度になって副会長を拝命しました。といっても何もやっていません。鯨城学園では卒業式もなく卒業証書が郵送されてきたただけでした。担任の先生とのお別れもできませんでした。あっけない鯨城学園とのお別れでした。しかし、クラスメートとは毎月会っています。緊急事態発令中は自粛しましたが、それでも気をつけながらフレイル防止になると活動を続けてきました。

クラブはマジッククラブに入っていました。若い頃に多少やったことがありましたが、今ではマジックが生活の一部に入りました。同好者が中生涯学習センターを中心に活動し、中区社会福祉協議会ボランティア団体にも登録しました。2020年4月、5月以外は会場を探して毎月の例会を開いてきました。しかし、この中鯨城会ではほとんど活動できていません。私が参加したのは矢場公園からの栄地区と古沢公園からの金山地区の清掃活動だけです。現在のメンバーは78名だそうです。ほとんど知りません。顔と名前も一致しない現状です。作品展に行っても芸術に縁がない自分には場違いでした。

そのような話をしている時に川柳という話を聞きました。川柳と聞きマジックに似たものかと思い、中鯨城会先輩の紹介で勉強会に見学参加しました。ところが川柳は文芸だと聞き、ダジャレとは違うことを知りました。そこで作った作品を誉められて豚もおだてりや木に登るように参加することになりました。来年の作品展には川柳を出したいと思いますが、それまで継続できるかもわかりません。

他の地区の鯨城会活動を聞いてみますと、活発に動いている会も多くあります。このような会は個々の会員が声をあげ、行動することが大事だと思います。千種区では地域会の少人数での活動や地域の社会福祉協議会との連携が密であるようです。中鯨城会もアフターコロナに向けて活動を活発にしたいですね。

作品展を振り返って

杉浦 孝和 (32期 地域B)

昨年は新型コロナウイルスの環境が不安定な状態であったため、やむなく中止の決定をしましたが、今年は環境も好転する兆しがある中、開催することになりました。

コロナ禍の厳しい状況の中でしたが 40 点を超える出展をいただきました。

展示は 16 鯨城会のトップをきって 9 月に(1 昨年に続き)東区と同時開催しました。

展示日数は前回より 1 日少なく 3 日間と縮小しましたが、それでも 1 日平均 100 名を超える来訪者(一昨年は平均 90 名)を迎え、作品を提出いただいた会員の皆さま、展示会場作り及び撤収作業にご協力いただいた会員の皆さま、さらには展示会場で受付業務や作品の説明にあたっていただいた会員の皆さま方のご協力のもと、盛況のうちに展示会を終えることができました。

ご協力ありがとうございました ♪

今回の展示会を通して培ったチーム力を来年以降の展示会に生かし、より充実した展示会を作り上げていきましょう ♪

第15回 中鯨城会 趣味の作品展 目録

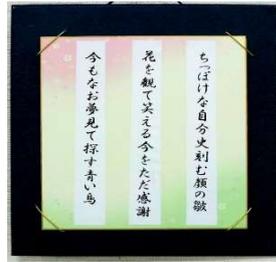
2021年9月 (令3)

No	期 専攻	氏 名	作品 (部門)	題 名	壁机
1	23 環境	阿比留志づ子	書	いろどる	
2	24 福祉	西川 淳子	書	霧ヶ峰	
3	24 福祉	西川 淳子	書	鐘がものをいふ	
4	30 地域B	木原 榮二	書	川 柳	
5	28 国際	荒川萬里子	工芸	お正月 タペストリー	
6	30 生活A	河合 知子	工芸	紅型染め用型紙	
7	32 地域A	岩瀬富美子	アルミ缶アート	本丸御殿	
8	32 地域A	岩瀬富美子	アルミ缶アート	秋	
9	32 地域A	岩瀬富美子	アルミ缶アート	仔 犬	
10	22 国際	河村美津子	写 真	光 (I)	
11	22 国際	河村美津子	写 真	光 (II)	
12	23 生活B	多川 裕弘	写 真	金鯨降臨	
13	29 国際B	鈴木 守宏	写 真	密	
14	29 国際B	鈴木 守宏	写 真	木に挟まれたゴリラ	
15	16 文化A	松井香保里	絵手紙	絵手紙	
16	28 文化A	成瀬 雅子	絵手紙	絵手紙	
17	28 福祉	山川 富久	絵手紙	絵手紙 花づくし	
18	28 環境	吉川 京子	絵手紙	絵手紙	
19	28 文化A	成瀬 雅子	川 柳	川 柳	
20	28 福祉	山川 富久	短 歌	肩骨折てん末	
21	27 文化A	山岡紀代子	短 歌	短 歌 短冊3枚	
22	18 福祉	小倉 靖生	パソコンアート	五重塔 図形	
23	18 福祉	小倉 靖生	パソコンアート	南無聖観音菩薩 墨絵	
24	22 陶芸	浅井 康洋	絵 画	マスク牛 (上野天満宮)	
25	22 陶芸	浅井 康洋	絵 画	ギガンジューム咲く(フラリエ)	
26	26 美術	菅原 節子	絵 画	こんにちは	
27	26 環境	山田 晴久	絵 画	東京ドーム	
28	26 環境	山田 晴久	絵 画	札幌雪景色	
29	26 環境	山田 晴久	絵 画	古 都	
30	26 環境	山田 晴久	絵 画	神戸港	
31	28 文化B	中川健次郎	絵 画	コロナに負けない	
32	28 生活A	水野 勇	絵 画	死者の書 古代エジプト	
33	28 美術	和氣 憲夫	絵 画	アロハ	
34	28 美術	和氣 憲夫	絵 画	胡蝶'乱'	
35	29 文化A	大島 照代	絵 画	黄色のカラー	
36	30 地域A	岡本 洋造	絵 画	菊とカニ	
37	32 地域A	岩瀬富美子	絵 画	落葉の石山寺境内	
38	32 美術	長井 淳子	絵 画	薔 薇	
39	23 環境	阿比留志づ子	手芸	編み物と手作りマスク	机
40	25 美術	長田 順子	手芸	手 編 み	机
41	27 文化A	山岡紀代子	折り紙	折り紙3個 台紙付	机
42	33 生活A	和氣 明美	工芸	101匹の猫	机
43	28 文化A	成瀬 雅子	川 柳	楽しい川柳を始めてみませんか	机
	30 地域B	木原 榮二 木村 行吉			

①



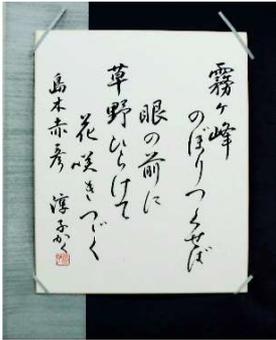
④



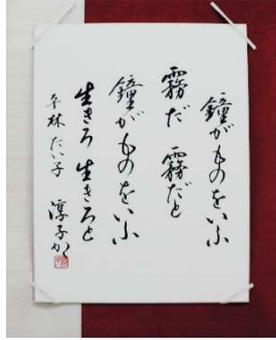
⑤



②



③



⑥



⑦



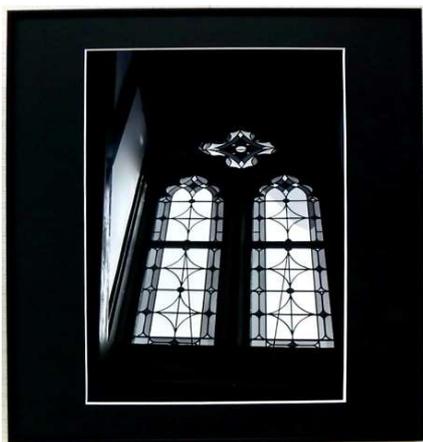
⑧



⑨



⑩



⑪



12



13



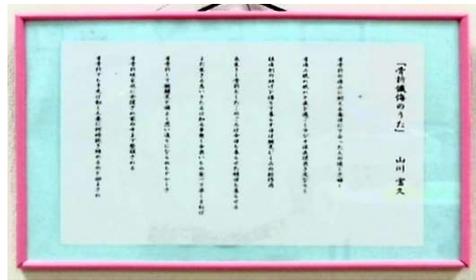
14



15



20



16



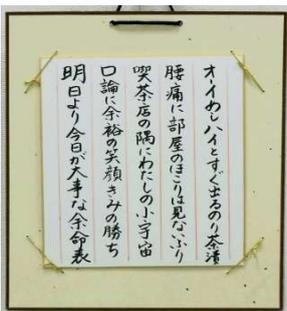
17



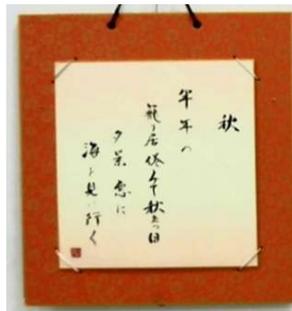
18



19



21



22



23



26



24



25



27



28



29



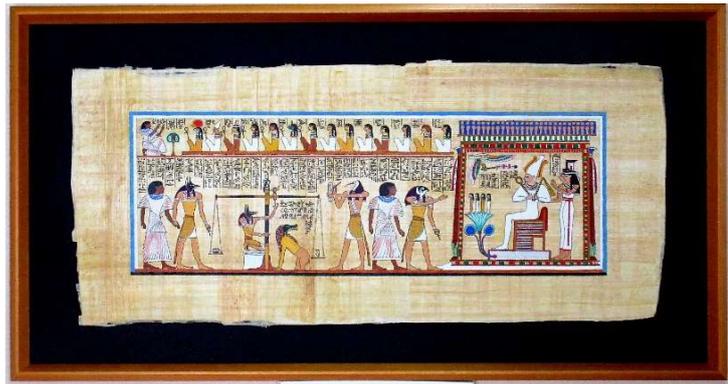
30



31



32



フウネフェルの「死者の書」

この複製は1975年現在、世界最大の図書館である、ドイツのライプツィヒにある「ライプツィヒ大学ライプツィヒ東洋学研究所」に所蔵されている。複製は、ライプツィヒ大学ライプツィヒ東洋学研究所の許可を得て制作された。

フウネフェルは、エジプトのオアシス・シヴァの有力者であった。この「死者の書」は、彼の死後、彼の魂が冥界に旅立するのを助けるために作られた。この書には、冥界の神々や、冥界の生活の様子が描かれている。また、フウネフェルの名前や、彼の功績も記されている。

この複製は、ライプツィヒ大学ライプツィヒ東洋学研究所の許可を得て制作された。複製は、ライプツィヒ大学ライプツィヒ東洋学研究所の許可を得て制作された。

フウネフェルは、エジプトのオアシス・シヴァの有力者であった。この「死者の書」は、彼の死後、彼の魂が冥界に旅立するのを助けるために作られた。この書には、冥界の神々や、冥界の生活の様子が描かれている。また、フウネフェルの名前や、彼の功績も記されている。

この複製は、ライプツィヒ大学ライプツィヒ東洋学研究所の許可を得て制作された。複製は、ライプツィヒ大学ライプツィヒ東洋学研究所の許可を得て制作された。

35



33



34



36



37



38



39



40



41



42



43





作品出展者の想い（展示番号順に）

30期 地域B 木原 榮二 作品：川柳 と 会場設営に感激

生まれて初めての作品展出展です。

3年前、28期成瀬雅子さんに誘われて始めた川柳を出展するように強く促されました。

9月23日(木)、作品搬入と3階の展示会場の準備に参加しました。

味も素っ気もない殺風景な第5展示室を生き生きとした展示会場に作り替えてゆく皆さんの手並みを「すごいなあ」と感心しながら眺めていました。

水野前々会長の作品展示用の大小道具の調達、大型梯子に乗って天井に近い壁に作品フックの設置をする伊藤前会長の手捌き等に見惚れていました。

出品の一部の不具合に気付いた小生が「どうしよう?」と戸惑って居るうちに、あっという間に解決した。

橋本女史、和氣書記、長井委員さん等々の行動力、これ又見惚れてしまいました。

12時頃にはほぼ準備完了でしたが、この作品展の開設準備作業を初めて目の当たりにして感動し、中鯉城会の団結と底力を実感した次第でした。

28期 国際 荒川萬里子 作品：手芸 お正月（タペストリー）

作品はコロナの感染が始まる以前から刺し始めました。

外出がままならない日々 刺す事で気分を紛らわしてくれました。

令和4年のお正月は家族友人と、気兼ねなく過ごせるような日になってくれます様に。

32期 地域A 岩瀬 富美子 作品：アルミ缶アート、水彩画

使い捨ての時代に「物」の大切さを見直し、元の形からまるで別の形に変身させる喜びと、考案された講師の先生からのご指導の作です。

仔犬の作は、懐かしい我が家の愛犬の写真から。

作品展来場者の皆さんから「えーッ これなに！ どうやって作るんですか?」と異口同音で尋ねられました。皆さんの興味深さに驚きました。

22期 国際 河村美津子 作品：写真 光（Ⅰ）、（Ⅱ）

今回、初めて「モノクロ」で撮りました。明治村の教会です。

教会の撮影は、一般的にはスタンドグラスの美しさをカラーで撮るのですが、あえてモノクロで。クラシックな美しさを感じて頂ければと思いました。

- ・展示スペースが狭すぎ、残念でした。
- ・手芸、工芸、折り紙の展示台(机)も不十分だと思料。
- ・持ち込む時間の早い者勝ちだったのでしょうか？

山田さんの展示スペースが広く自分の2点もお隣との間隔があまりなかった。

29期 国際B 鈴木 守弘 作品：写真 密、樹に挟まれたゴリラ

写真を撮った場所は2枚とも中区の白川公園で、散歩中にスマホで撮りました。

「密・カルガモの子供」について

今年5月に白川公園を散歩していたら、公園内にある噴水池でカルガモの子供7羽と親が泳ぎ回っていました。疲れたのか偶然にも餌小屋入口に写真のように7羽が集まって体を寄せ合いながらいる所を写真に撮りました。

「木に挟まれたゴリラ」について

白川公園にはケヤキ並木があり、昨年12月の散歩中ケヤキの落ち葉が真っ盛りで葉が無く枯れたように見えたケヤキを幾つか眺めていた所で写真のような1本が何か枝の節部分が動物のゴリラがいるような形に見えたので写真に撮りました。

28期 文化A 成瀬雅子 作品：川柳5句と「楽しい川柳始めてみませんか」 (机に本の展示)

コロナ禍でいろいろ気がもめる中、委員担当者の皆さまのご尽力に感謝しています。私が中鯨城会に入会して以来、作品展に川柳の作品が見当たらない様なので今回ちょっと紹介させてもらいました。

人間を詠む川柳は人生経験豊富な私達高齢者にぴったりの趣味と思います。人生楽しいことばかりでなく怒りや悲しみ苦しみ等あると思います。

正面からぶつかるだけでなく、横から後ろから見方を変えると「なあ～んだ !!」と解決することも多いと思います。

高齢者は勿論、若い世代(子や孫世代)にもお勧めしたいですね !!

モノの見方も広がり感性も豊かになるかも、、、、？

28期福祉 山川 富久 作品：短歌

短歌作りは高年大学から始め、約8年間文学的素質がないため講師には良い評価を受けていないが「詠づくりは自分史づくり」と思って、毎月2~3首作っている。

今年4月末に肩を骨折する痛い経験をしたので、作品展に8首発表。この作品を見た人の多くは内容まで聞いてくれる人が少なく残念でしたが、「肩骨折で大変でしたね、その後いかがですか？」と言ってくれた人など2~3人が評価を言ってくれて嬉しかった。

展示作品最後の詠の評価について

「肩骨折でも手先は動く人妻に何時抱きしめるのと励まされ」は、同級生に「そんなこと言う人居るの？」と不信がられ、私は女性でも高齢者になると私を面白がらせる人が居るとライン表示を見せたり、多くの人からいたわりを受け、人の優しさが嬉しかった。

尚、孫娘には「おじいちゃんにそんなこと言う人居るんだ」と不審がられた。

短歌づくりは、作者が主人公で思ったことを31文字に表現する楽しみがありますのでこれからも死ぬまで続けて恥をかいて行きます。

27期 文化A 山岡紀代子 作品：短歌・折り紙・色紙

幾度かコロナの変異株が暴れてまん延防止処置が発令中の9月の中鯉城作品展でしたが、2年越しの展示に力作が揃って、300人余りの来場者をカウントした展覧会が係の皆さまの御努力で成功裏に了り、ほんとうに良かったです。

- ・樹の下に 盗人萩の群が咲く 市政資料館に陽のかけせはし
- ・作品展 コロナ籠りの2年間 人生豊富な力作揃ふ
- ・和みたる めいぐるみ猫のピンばさみ 土産と賜びて中鯉城展了る

26期 美術 菅原節子 作品：絵画 こんにちは

先日の作品展の成功 おめでとうございます。

この絵は2年ほど前に描いたものです。

ある時、外国の動物の写真集を見ていましたら、タマゴからひよこが出てくる写真が目にとまりました。

自分の体調や絵の事で混沌とした気持が続いていた時なので、このタマゴのように生まれかわり新たな持ちになれたら良いなと思い描いた作品です。

28期 文化B 中川健次郎 作品：絵画 コロナに負けるな

私は大須生まれ、現在もこの街で暮らしています。

小学校に行くのに毎日観音さんの前をとおって通っていました。

「仁王さん おはようございます」

うれしい時悲しい時もありました。現在80歳になり健康に感謝しています。

今回、コロナ禍で多くの人が苦境に立たされています。

早く収束するようお願いをこめて仁王さんを描きました。

仁王さん曰く「コロナに負けるな !!」 声が聞こえてきました。

28期 生活A 水野 勇 作品：絵画 死者の書（古代エジプト）

少しいかめしい作品名ですが、これは古代エジプトの書物の名前です。

古代エジプトでは死後埋葬される時に、その人の「死んでからの道しるべ」が書かれたこの「死者の書」と一緒に埋葬したそうです。

20年？位前にエジプトへ行ったことを思い返して本を読んでいた時、突然この見覚えのある画を見つけて描いてみたくなり、パピルスに模写したものです。

最初は黄色系の和紙に描こうと考えていましたが、せっかくだからと本物のパピルス（植物繊維を縦横に重ねて作った紙）にアクリル絵の具で描いてみました。

画の中に古代の絵文字で画の説明が書かれていますが、今回は意味が分かり易い様に下方に日本語の説明書も展示しました。

興味のある方は「古代エジプト」で調べてみてください。

28 期美術 和氣 憲夫 作品：絵画 「アロハ」と「胡蝶“乱”」



いずれも昨年描いたものです。

「アロハ」はヒルトンハワイアンビレッジのレインボータワーです。

例年ハワイへは1~2回行っていましたがこのコロナ禍でなかなか行けず、この2年間予約とキャンセルを繰り返しています。

「胡蝶“乱”」は頂いた胡蝶蘭。2年目に花が咲きましたが頂いた時の様に綺麗には咲いていません。乱れた胡蝶乱です。

29 期文化 A 大島 照代 作品：絵画 黄色のカラー

絵の教室が先生の都合で3年前に終わってしまい、その後は絵筆を持っていません。前回は今回も鯉城入学前の作品なので思いも薄れてしまっていますが、絵を見ると描いた頃を思い出します。

ここを注意され直されたんだとか、仲間と先生宅でヨーロッパの古い器で美味しいお菓子を持ち寄ってお茶をしていたこと。

絵を描きに行っているのか楽しいお喋りとお茶をしに行っているのか分からないなんてことばかりでした。

30 期 地域 A 岡本 洋造 作品：水墨画 菊とカニ

今回の作品は水墨画で中国の先生に指導してもらった作品です。

わたしの勉強不足で水墨画は墨一色と思っていた。

日本の先生は墨一色でしたが中国の人は墨が基本ですが色を使う作品が多くなった様です。日本の作家の中にも色を使う人が多くなったようです。

もっと勉強します。

33 期 生活 A 和氣 明美 作品：手芸 101 匹の猫

今回出展した「猫」との出会いは10年ほど前になります。

娘が知人からもらい、その中の3匹が我が家に。

分解して型紙を作り、時々作っては友人に差し上げていました。

作品展に向け何か出せるものはないかと考える中、ディズニーの「101匹ワンちゃん」をもじってみました。手を動かすのは食後の眠気防止にもなり、一匹一匹どこか違う様に仕上げる楽しさもありました。

そして作品撤収の際、欲しい方にお持ち帰り頂くことにしました。

もらわれていった先で笑顔を引き出す「招くネコ」になりますように ♡

「作りたい」と言って下さる方もあり、コロナ禍が収まったら中鯉城会の方々と「作る会」が出来たら良いなあ と思っています。

「コロナ禍での生活に思うことなど、、、」

22 期陶芸 浅井 康洋 「コロナ禍の入院生活」

コロナ禍収まりつつある 10 月 5 日、右膝人工関節置換手術の為、国立病院に入院。
変形膝関節症に悩む人の多くが階段の上り下り、特に下りの「ギャ〜」となる痛さ !!
これからも我慢の生活を続けるのはタマラン、77 歳を機に手術を決意した。
20 日に退院後は通院リハビリで社会復帰を目指しています。
今回で両膝ともに金属に入れかわり、「筋金入り」の じいさんになりました。

膝手術の相撲甚句

膝の手術を甚句によめばヨ〜 ア〜 ドスコイドスコイ
軟骨すり減り激痛に ついに手術を決意する ホイ
全身麻酔で 3 時間 目覚めりや点滴で身動き出来ず ホイ
その夜は激痛で眠られず ラジオ深夜便で一夜明かす ホイ
コロナ禍家族も面会禁止 着替えも受付経由と超不便 ホイ
新品の関節との寿命 20 年を保証され
身体がそこまで持つかが気がかりだ ホイ
地獄のリハビリ乗り越えて スタスタ歩ける喜び夢見つつ ホイ
羽目を外さぬ様にとヨ〜 ホホイ 妻太い釘さすヨ〜
ア〜 ドスコイドスコイ

22 期国際 河村 美津子 「コロナ禍の生活に思うこと」

まず初めに、ほとんどの 集会が軒並み中止せざるを得ない中であって、9 月に作品展を開催されましたことは、役員の方々が大変なご苦労をされましたことと、拝察するとともに感謝いたします。

写真出品の機会をいただき、変化のない生活において大きなアクセントになりました。ありがとうございました。

コロナ禍により受ける影響のデメリットはあまたありますが、メリットも 2〜3 ありました。

① Zoom を覚えたこと

ある同好会のスマホ・PC塾にて Zoom での学習会が開催されました。Zoom という手段がなければ休まざるを得ないこの時期に、パソコンに苦手意識があった私でも楽しみながら覚えることが出来ましたことは、大きなメリットといえましょう。Virtual でも顔を見ての会話は声だけの電話とは比較にならないほど楽しいものです。マスク顔しか知らなかった人がマスクが無いと、より素敵な人だったり…。年を重ねるに従い、世間との接触が困難になることを思えば、パソコンは私にとっては世間との懸け橋の最高のツールとなりました。

② 断捨離が捗ったこと

在宅時間が多くなると、必然家の中のゴタゴタが目障りになり、整理整頓の心構えが芽生えました。まだまだ道半ばですが、この時期をきっかけにより一層、精力的に励みたいと思います。

22 期福祉 北川 康代 「もう少し辛抱 !!」

人生長く生きるいろいろな出来事に会うものです。

私的なことですが、振り返れば第2次世界大戦(余り覚えていないなあ)、伊勢湾台風(高校生の時)、阪神大震災(第2の故郷)、東日本大震災など、、、、、、その都度人々の英知と努力で切り抜けてきたと思います。

さて、老齢になって起こった今回のコロナ禍、心身共に大変な打撃です。

まずは、コロナにかからないよう3密を避け、フレイルにならないよう自分なりに工夫する日々でした。しかし自由に身動きが取れない自粛生活で心身の衰えはいなめません。ただ医学の発達(ワクチンや治療薬)や人々の結集した努力できっと道は開けると思い何とか1年半余り過ごしてきましたが未だきっちりした結果は出ていません。

さあ、今後どうなるのでしょうか？ このままコロナと共存していくのでしょうか？

否 !! 必ずや従来の生活環境が戻り、それぞれ充実した日々が送れるようになると(自分勝手に)確信しています。

そして、中でも特に私達の次の世代(子・孫)がコロナ禍はマイナスに影響されなくて、一日でも早く日常生活を取り戻し前進して行ってくれることを心から願うばかりです。

————— もう少し辛抱 !! —————

29 期文化 A 大島 照代 「コロナ禍で思う」

私たち鯨城の卒業生は今まで第2(?), 第3(?), 第4(?)の青春を楽しんでいました。コロナ禍になって友人や仲間たちとの楽しい食事会や飲み会でのおしゃべりや旅行が出来なくなって1年半も経つとパンパンだった風船もしぼみかけてきます。

私たち世代だけではなく全世代でそれぞれに思うことがあることでしょう。

今のトワイライトの低学年の子供たちを見ている学校へマスク無しで登校したことのない子ばかりになりつつあります。

トワイライトでは 顎マスクはダメ、ゲームは2人で、大きい声でしゃべらない、食事は前を向いて個食 などなど 子供の成長に悪影響と思いつつも子供たちにとっては耐え難いことばかり。

大学生の子たちも大学のキャンパスへ行けずオンライン授業、これでは友人も出来ず予定していた留学や仲間と旅行にも行けません。

私たちはコロナが終息すれば元のように楽しいことが再開されますが、元に戻れない人達もいますし、コロナで父親の仕事が上手く行かず退学する子もいるそうです。

若い人たちは出来なかったことをバネにしてこれから大きく飛び上がって欲しいものです。

戦後生まれの私たちは戦争も知らないし大きな災害も経験していないのでこのコロナでいろいろ制約されてビックリですが、これからの世の中は何が起きてもみんな支え合っで乗り越えていける世の中になってほしいと思います。

コロナもみんなの支え合い協力で、間もなく乗り越えられると信じています。

25 期生活 B 高木 義博 「ラジオでリフレッシュのおすすめ」

コロナ禍の間、私はいつも手を伸ばせばすぐ聞ける所に置いている。夜、寝る時も枕元に置いている。時々眠れない時は NHK「ラジオ深夜便」で懐かしい歌や作家などの話を聞くことが出来る。昼間のラジオは BGM と同じ存在で邪魔にならない音量で流している。新聞を読んだり好きな歴史の本を読んだりしながら聞いている。ラジオを聞きながら気になる内容があればメモを取る。メモは全部 ひらがな で書き、それを後から赤ペンで漢字に書き換え文章を付け加えたりして、これも結構大変だが楽しいものです。番組では特に CBC ラジオの「多田しげおの気分爽快」（朝 6：30～9：00）が楽しい。ある日の番組では

① ニュース解説「台湾問題」

中国の習首相は台湾をターゲットにして党内で昇格して来た。
中国本土と台湾との距離は 120Km、与那国島（日本）110Km、津軽海峡 20Km。
具体的で分かり易い。

② ホッチキスの話（米国人ホッチキス発案）

初めは鉄板で作った針で紙をとじた。これを日本の山田工業が改善して先のとがった細い針を連続でのり付けしてテコの応用で軽く操作出来る様にした。
そして今では針も紙で作り、金属ではないので資料から取外す必要もなくそのまま廃棄出来るようになった。

③ どんべいの話

地域によるスープの味付けが違い、県越で気に入ったものを手に入れる話。

④ めっちゃ美味しいお取り寄せでは、全国の珍しい品々の紹介。

⑤ 健康の話では、身長が 2 cm 以上低くなったら骨粗鬆症の疑いあり、要注意。 私も 3 cm 縮んだ？ので心配です。

朝の 2 時間 30 分の番組ですが、これだけ面白い情報が入っています。
ラジオは何かをしながら聞くことも出来、楽しいです。
よろしかったら、どうぞラジオを聞いてリフレッシュしましょう。
皆さんと楽しく話し会える日が少しでも早く来るといいですね。

31 期地域 A 石原 佳子 「コロナ禍を生きて」

自分の人生で、コロナ禍は一番大きな出来事です。
中には本当に窮地に追い込まれた方が数知れぬほどおられると思います。
身近では、大学生の孫が 3 年 4 年と一番楽しい時に友と接する事が出来ず、卒業してからの留学の夢も断念せざるしかありませんでした。
とは言っても、こうした現実はどうにもなりません。元に戻すということも出来ません。
きっとこれは、いいかげんで勝手気ままな行動をする私に、神様が下した試練と言うか罰だと思って、これからは嘘偽りに惑わされず、自分で物事を良く考え責任のある行動をしたいと思えます。

コロナなどに負けたと思いたくありません。
今は、以前よりはつつつとしてキラキラした自分が居ます。

28 期美術 和氣 憲夫 「旅行は予約とキャンセルの繰り返し」

昨年 2 月、コロナ禍が始まる前、家内とスペインパック旅行に出かけた。最後の海外旅行である。この時は空港でマスク姿を見る位で、それほどの騒ぎではなかった。

ところが急激な世界的なパンデミックで、航空便がストップしてしまい 3 月から 4 月にかけて予定していたハワイ旅行は余儀なくキャンセルとなってしまった。

その後も、この時期には収まるかなと甘い期待で予約するも日程が近づくとキャンセルの繰り返し。今年の 12 月も結局キャンセルとなった。

じっくり構えて状況判断すれば良いのだが、せっかちな性格で仕方がない。さて来年の航空便は大丈夫か？ いつ予約しようかと気をもむ日々が続いた。

ところが、肺ガン治療で 8 月になって止まらない胸水への対応、気管支の拡張処置のため急遽入院となった。この 2 件の処置は上手く行ったものの別に肺炎症状も出て、結局今回の入院は 4 ヶ月になろうとしている。

航空便の再開も問題であるが、それより衰えた自分の体力を回復させることが先決となった。



中だより 41号編集にあたり

水野 勇 (28期生活A)

2021年(令3)11月1日、和氣 憲夫さん(28期美術)がお亡くなりになりました。

そして11月4日、栄の日本基督教団名古屋中央教会で葬儀が行われ、たくさんの人に見送られながら旅立って行かれました。

和氣さんとは中鯨城会に同期で入ってからの友人で、自己紹介の時から「私は120歳まで生きて」と宣言されていたことを今でも覚えています。それ以来、いろいろな事で相談し合っただけが普通のように思っていたとき突然に病名を知らされましたが、その後も今までと同じ様にお元気なので「ああ良かった」と思っていた矢先、昨年頃から少しずつ体調の変化を口にされる様になりました。

少し前に「中鯨城会だよりを手伝って欲しい」と言われ、その時は軽い気持ちで「OK」の返事をしたものですが、まさか実際にこんなことになるとは考えても居ませんでしたので、本当にびっくりしています。

急に編集・製本者が変わり分からないことがいっぱい、皆さんに助けて頂きながらもいろいろと失礼な編集部分も多々有ると思いますが、お許し下さい。

今回はコロナ禍でほとんどの行事が中止になってしまいましたので、内容が作品展関係と皆さんのコロナ禍に思う投稿などが中心になっています。

今までの様に「和氣さん、ここはどうしようか？」と聞きながら、、、、、、
和氣憲夫様の安らかなお眠りをお祈りいたします。

令和3年度 12～3月の中鯨城会

中止事業がありますのでご注意ください(右端欄)

月 日	事 業 内 容	場 所	
12 3 金	委員会後の忘年会		中止
3 金	中鯨城会だより41号配布		
12 日	美化清掃活動 第4回：矢場公園	栄地区	美化④
1 22 金	つくもボラグループ 新年会		
2 4 金	委員会の後、28期山川講師の「食生活の改善について」	在宅研修室	
11 金	なかまんなかボラ交流会	在宅研修室	
16 水	2022年度34期生入会申込(A)	鯨城学園	中止
18 金	2022年度34期生入会申込(B)	鯨城学園	中止
3 〇 〇	こころの絆創膏キャンペーン	金山駅周辺	未定
8 火	第11回鯨城OB文化祭	鯨城ホール	中止
13 日	ウイメンズマラソンボランティアに参加		中止
18 金	35期生新入会員と中鯨城会会員入会会説明会	中在宅センター	中止
20 日	美化清掃活動 第5回：古沢公園	金山地区	美化⑤
23 水	社会見学第4回：テレビ塔周辺とNHK見学		見学⑤ 中止